

# 「消防学校ニュース」

平成 28 年 7 月 15 日発行

## ◆初任教育 7月前半の訓練 --- 消防に晴れも雨もなし ---

7月前半、梅雨の雨と厳しい日差しが繰り返す蒸し暑い陽気の中、初任科第85期は連日教育訓練を行いました。災害は時を選ばず、“消防に晴れも雨もなし”です。座学では「予防広報」「火災調査」「査察」など実務教育を実施しました。実技訓練では、救助訓練が本格化しました。「救助訓練」ではロープ渡過、座席懸垂降下や腕力登はんなどを、「消防活動訓練」ではホースカーを使用した消防活動や上層階への進入・放水などを、「消防活動応用訓練」では応急はしご救助やかかえ救助などを実施しました。

### 応急はしご救助



### かかえ救助



### 座席懸垂降下



### 上層階に進入し放水



## 【 消防学校のプール 】

消防学校には長さ 25m、最大水深 5 m のプールがあり、潜水訓練などの水難救助訓練に使います。右写真の手前が水深 5 m。

プールの利用は、初任科水難救助訓練や特別教育水難救助科といった本校の学科ではありません。県下消防本部の水難救助隊職員が来校し、水難救助の様々な技術を訓練していきます。5 m という本校プールの深さが活用されています。

## 初任科水難救助訓練の様子

